様式１－１

大学・高専機能強化支援事業（支援１：学部再編等による特定成長分野への転換等に係る支援）
実施状況報告書

選定年度	令和5年度	学校コード	F134310109866	設置等組織名	農学部（食農科学科、生物科学科、環境社会科学科） ※名称はいずれも仮称
大学名	広島修道大学	設置区分	私立		
学校種	大学	都道府県	広島	事業計画名	特定成長分野学部の新設

１.年度別の計画及び取組状況

年度別の事業計画と取組状況、自己評価を記載してください。
当初計画から変更又は追加した取組は赤字で記載し、計画変更の承認を受けた計画については、末尾に承認日を赤字で記載してください。
計画の進捗の遅れや実施困難な事項がある等、自己評価が下位2つの場合には、課題（理由）とその対応を記載してください。計画通りに実施できており、その他課題がない場合に限り記載は不要です。

事業期間	事業計画	取組状況	自己評価、課題（理由）とその対応
令和5年度	1-①令和5年 8月 新学部設置準備室設置 1-②令和5年 8月 新学部設置ワーキンググループ（WG）の設置 1-③令和5年 9月～ 施設・設備、教育に関する他大学調査 1-④令和5年 9月～ 企業・高校への訪問調査 1-⑤令和6年 1月 予備調査の実施（R6.3.29承認） 1-⑥令和6年 3月 新学部棟・実験棟建設にかかる基本計画及び設備関係整備計画策定業務検討開始（令和6年度～令和7年度設備関係整備計画策定に係る業務委託契約）（R6.3.29及びR7.1.30承認） ~~⑦令和5年10月 新学部実験棟建設にかかる基本計画検討開始~~ ~~⑧令和6年 1月 新学部実験棟建設にかかる設計・監理業者の選定~~	1-①令和5年 8月 新学部設置準備室設置 1-②令和5年 8月 新学部設置ワーキンググループ（WG）の設置 1-③令和5年 9月～ 施設・設備、教育に関する他大学調査 1-④令和5年 9月～ 企業・高校への訪問調査 1-⑤令和6年 1月 予備調査の実施（R6.3.29承認） 1-⑥令和6年 3月 新学部棟・実験棟建設にかかる基本計画及び設備関係整備計画策定業務検討開始（令和6年度～令和7年度設備関係整備計画策定に係る業務委託契約）（R6.3.29及びR7.1.30承認）	令和5年度自己評価 【２】計画を十分には実施していない。 学科構成・財政見通し等の検討を重ね、所要の機関決定を経て進めた結果、新学部棟・実験棟の建設にかかる一部の業務を後ろ倒して実施する必要が生じたため、計画変更承認申請を行い、その承認を受けた。その他、高校生のニーズをより幅広く統計的に調査するため、アンケート形式でニーズ調査を実施する等の計画変更を行い検討を進めている。 入学定員については、教育の充実と財政基盤の観点から、より本事業の目的に適う教育・研究を提供できるように定員規模を増やす方向で継続して検討している。
令和6年度	1-⑦令和6年 6月 産学官協議会の設置（R6.3.29承認） 1-⑧令和6年 8月～ 海外大学連携プログラム検討・調査 1-⑨令和6年10月 新学部棟・実験棟建設にかかる設計・監理業務開始（R6.3.29及びR7.1.30承認） 1-⑩令和6年10月～ 教員審査仮調査の実施（R7.1.30承認） 2-①令和6年10月 新学部棟・実験棟建設にかかる設計・監理業務（令和9年度まで契約）（R6.3.29及びR7.1.30承認） 2-②令和6年10月 新学部棟・実験棟建設にかかる地盤調査、測量調査、行政協議（令和9年度まで契約）（R6.3.29及びR7.1.30承認） 1-⑪令和7年 2月 機能強化会議参加（毎年参加）（R7.1.30承認） ~~①令和6年 4月 新学部実験棟建設にかかる基本設計、実施設計~~（R6.3.29承認） ~~②令和6年 6月 新学部実験棟建設にかかる地盤調査、測量調査~~（R6.3.29承認） ~~③令和6年12月 施工業者の選定、行政協議~~（R6.3.29承認） ~~④令和7年 3月 新学部実験棟建設着工~~（R6.3.29承認）	1-⑦令和6年 6月 産学官協議会の設置（R6.3.29承認） 1-⑧令和6年 8月～ 海外大学連携プログラム検討・調査 1-⑨令和6年10月 新学部棟・実験棟建設にかかる設計・監理業務開始（R6.3.29及びR7.1.30承認） 1-⑩令和6年10月～ 教員審査仮調査の実施（R7.1.30承認） 2-①令和6年10月 新学部棟・実験棟建設にかかる設計・監理業務（令和9年度まで契約）（R6.3.29及びR7.1.30承認） 2-②令和6年10月 新学部棟・実験棟建設にかかる地盤調査、測量調査、行政協議（令和9年度まで契約）（R6.3.29及びR7.1.30承認） 1-⑪令和7年 2月 機能強化会議参加（毎年参加）（R7.1.30承認）	令和6年度自己評価 【２】計画を十分には実施していない。 教育課程等の検討を重ね、所要の機関決定を経て進めた結果、事業計画の一部を変更する必要が生じたため、計画変更承認申請を行い、その承認を受けた。令和6年度は、養成する人材像・ポリシー骨子の作成、教育課程等の検討、教員採用、建設準備、産学官協議会の設置・開催、特設WEBサイトの制作等を進めた。これに伴い、改組内容のうち学科名称や学位の分野を変更し、継続して検討している。 基本設計業者の選定に伴い、工程等に変更が生じたため、契約内容に基づき令和6年度も計画変更承認申請を行い、その承認を受けた。
令和7年度	1-⑫令和7年 7月 ニーズアセスメント調査開始 1-⑬令和7年 7月 新学部特設WEBサイト開設（R7.1.30承認） 2-③令和7年 9月 施工業者の選定（令和9年度まで契約）（R7.1.30承認）	1-⑫令和7年 8月 ニーズアセスメント調査開始 1-⑬令和7年 7月 新学部特設WEBサイト開設（R7.1.30承認） 2-③令和7年 10月 施工業者の選定（令和9年度まで契約）（R7.1.30承認） 【改組内容】 令和8年 当初の計画では令和8年3月に収容定員に係る学則変更の認可申請を行う予定であったが、文部科学省へ確認をしたところ届出となったため、令和8年12月までに届出予定。	令和7年度自己評価 【３】計画を十分に実施している。
令和8年度	2-④令和8年 4月 新学部棟・実験棟・圃場建設着工（R6.3.29及びR7.1.30承認） 2-⑤令和8年12月 実験棟・圃場引き渡し（R6.3.29及びR7.1.30承認） 2-⑥令和9年 1月 実験棟・圃場、備品・AV機器関係等搬入（R6.3.29承認） 2-⑦令和9年 3月 実験棟・圃場、供用開始（R6.3.29承認） ~~⑤令和8年 4月 圃場整備着工~~（R6.3.29承認） ~~⑥令和8年11月 新学部実験棟・圃場引渡し~~（R6.3.29承認） ~~⑦令和9年 2月 備品、実験器具、AV機器関係等搬入~~（R6.3.29承認） ~~⑧令和9年 3月 供用開始~~（R6.3.29承認）		令和8年度自己評価 リストから選択してください。
令和9年度	3-①令和9年 4月 新学部開設、教育開始（R7.1.30承認） 3-②令和9年 4月 新学部自己点検・評価委員会設置 3-③令和9年 4月 グリーンイノベーション人材育成のプラットフォーム設置 3-④令和9年 7月 社会貢献、研究発表のための国際シンポジウム開催 3-⑤令和9年 8月 高大連携のための合宿講座開催（毎年開催） 2後-⑧令和9年 9月 新学部棟引き渡し（R6.3.29及びR7.1.30承認） 2後-⑨令和9年10月 新学部棟、備品・AV機器関係棟搬入（R6.3.29及びR7.1.30承認） 3-⑥令和9年11月 地域貢献のための公開講座開催（毎年開催） 3-⑦令和10年2月 機能強化会議参加（毎年参加）（R7.1.30承認） 2後-⑩令和10年3月 新学部棟、供用開始（R6.3.29承認）		令和9年度自己評価 リストから選択してください。
令和10年度			令和10年度自己評価 リストから選択してください。
令和11年度	3-⑧令和11年4月 他大学連携による進路支援事業の導入（3年次対象）		令和11年度自己評価 リストから選択してください。
令和12年度	3-⑨令和13年1月 産学官連携・地域連携による卒業論文発表会実施		令和12年度自己評価 リストから選択してください。
令和13年度			令和13年度自己評価 リストから選択してください。
令和14年度			令和14年度自己評価 リストから選択してください。
認可申請 又は届出	令和8年 3月 農学部（仮称）（食農科学科、生物科学科、環境社会科学科）設置に係る認可申請・収容定員に係る学則変更の認可申請（R8.2.10承認）	令和8年 3月 農学部（仮称）（食農科学科、生物科学科、環境社会科学科）設置に係る認可申請	
定員減又は 学部等の廃止	令和8年 8月 新学部設置に伴う他学部・学科の入学定員減 115名		

フォローアップ対象年度	令和7年度	大学名	広島修道大学

２.申請資格の確認

ⅰ） 学生募集停止中の大学
ⅱ） 学校教育法第109条の規定に基づき文部科学大臣の認証を受けた者による直近の評価の結果、「不適合」の判定を受けている大学
ⅲ） 「私立大学等経常費補助金」において、定員の充足状況に係る基準以外の事由により、前年度に不交付又は減額の措置を受けた大学
ⅳ） 設置計画履行状況等調査において、「指摘事項（法令違反）」が付されている大学
ⅴ） 大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準（平成15年文部科学省告示第45号）第２条第１号又は第２号のいずれかに該当する者が設置する大学

上記項目の申請資格の状況について、プルダウンで選択してください。（プルダウンの選択肢：すべての項目に該当していない、右の○の項目に該当している）

申請資格の状況	ⅰ）	ⅱ）	ⅲ）	ⅳ）	ⅴ）
すべての項目に該当していない					

３.申請要件の取組状況

① 高等教育の修学支援新制度において、大学等における修学の支援に関する法律（令和元年法律第８号）に基づき、財務状況や収容定員充足率が適正であることを含めた要件を満たすことの確認を受けた大学であること。なお、新設予定の大学で、応募時点において、高等教育の修学支援新制度における要件確認の対象に該当しないものは、本要件は適用されない。

② 十分な学生確保の見通しを備えた計画となっていること。

③ 産業界を含む社会のニーズ等を踏まえ、学修目標の具体化、体系的な教育カリキュラムの編成及び大学での学修に必要な資質・能力等を評価する入学者選抜が適切に実施され、そのための体制を構築する計画となっていること。（その際、国際的な質保証の枠組みを活用するなど出口における質保証にも十分留意することが重要。

④ 特定成長分野の人材を育成するための戦略、適切な管理・教育体制や教育研究環境の整備を図る計画となっていること。

⑤ 計画の対象となる学部等において、実務経験のある教員等による授業科目を配置する計画となっていること。

⑥ 特定成長分野に係る学部の設置等（学部若しくは学科の設置又は収容定員の増加）による組織の変更を伴う学部再編等の計画であること。

⑦-1 社会において具体的な人材ニーズが現に存在する、又は、その十分な見通しのある分野に係る学部等の設置等に取り組む計画であること。

⑦-2 学部又は学科の設置を行う場合、地域における特定成長分野の人材を必要としている複数の企業等と設置構想に関する事前協議を行う計画であること。

⑧ 入学定員が20名以上増加する計画であること。

⑨ 事業計画の選定があった日から４年を経過する日を含む年度の末日までに、計画の対象となる学部等の設置等を行うことを目指す計画であること。（本事業の申請時に既に設置認可申請又は届出を行っている場合を除く。）

⑩ 大学の総収容定員充足率（在籍学生数の収容定員に対する割合）について、計画の対象となる学部等の設置等に係る設置認可申請又は届出までに80%を満たす計画であること。

⑪ フェーズ３の助成期間終了時までに、大学全体の外部資金獲得額を申請時点の平均（過去５年間の中央値３年分の平均）に本事業による支援額の2.5%を上乗せした水準以上とする計画であること。

⑫ 計画の対象となる学部又は学科において、自大学以外の機関との連携を通じた教育体制の整備と教育の実施及び多様な入学者の確保に向けた取組を行う計画であること。

⑬ 選定された大学は、公募要領に定める申請要件を満たす質の高い教育等に向けた計画の具体化に努めるとともに、その進捗報告を行うこと。また、独立行政法人大学改革支援・学位授与機構法第十六条の三に規定する助成業務の実施に関する方針（令和５年４月13日文部科学大臣認可）六（２）②に基づき機構が実施する会議に参加すること。

⑭ 文部科学大臣から国際卓越研究大学として認定を受け、支援を受けている大学でないこと。

上記項目の①～⑬の申請要件について、　令和7年度　の取組の状況についてプルダウンで選択してください。（プルダウンの選択肢：すべての項目が要件を満たしている、右の○の項目の要件を満たしていない）

申請要件の状況	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦-1	⑦-2	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬
すべての項目が要件を満たしている														

①～⑬の要件を満たしていない又は対象ではない項目がある場合、左欄に該当する申請要件を選択し、右欄に課題（理由）とその対応について記載してください。

項目	課題（理由）

⑭については、現在の状況をプルダウンより選択してください。

申請要件⑭について	現在の状況
⑭文部科学大臣から国際卓越研究大学として認定を受け、支援を受けている大学でないこと。	認定を受けておらず申請する意向もない

４.審査要項における確認項目の計画及び取組状況

令和7年度　の取組実績を記載し、申請時に選択した項目にチェックを入れた計画を記載してください。取組実績は会社名や大学名、定量的なデータ等を示し具体的に記載してください。検討中であっても状況を記載してください。
計画の進捗の遅れや実施困難な事項がある場合には、課題（理由）とその対応を記載してください。計画通りに実施できており、その他課題がない場合に限り記載は不要です。

【Ａ：連携を通じた教育体制の整備と実施】（連携開設科目等に限らない）

■ チェック　a.企業や自治体と連携した科目（PBL等）の整備・実施
■ チェック　b.関連分野に強みを持つ地域の他大学と連携した科目の整備・実施
■ チェック　c.関連分野に強みを持つ海外大学との連携（連携した科目や交換留学プログラムの整備・実施等）

申請時の計画	取組実績、進捗状況	課題（理由）とその対応
フェーズ１期間に以下の事項を検討する。第１に既存の協定締結企業等への相談の他、広島経済同友会、広島県中小企業家同友会等本学が会員である団体を通じてクロスアポイントメント制度を利用した講師派遣等教育連携について検討する。第２に既に教員が農業・環境関係の審議会委員等として関わる自治体・団体（広島県、広島市、江田島市、広島市農林水産振興センター等）の他、県内外の研究機関との連携によるPBL科目等の実施を検討する。第３に他大学との連携として、既存教育コンソーシアムへの参画継続の他、中四国地方の国公私大学の農業・環境関連学部等との連携（実験・フィールド実習等）や情報系学部との「情報×農業」連携、他地域大学との国内留学制度等を検討する。第４に海外連携について、本学教員の共同研究・教育実績のあるタイのカセサート大学等アジア・オセアニアの農学系大学との連携（交換留学プログラム等）を検討する。	連携を通じた教育体制の整備に向け、令和7年度も引き続き教育課程等を検討した。令和6年度に設置した産学官協議会（参画企業・団体数：13）を令和7年度には3回開催し、産学官連携科目や資格・免許、研究連携等、外部連携を通じた教育体制の協議を行った。また、令和8年3月には広島県と包括的連携協定を締結し、大学全体で相互に連携・協力を推進する予定である。将来的な農学分野の連携についても検討した。 食や農に関するビジネスプランの社会実装を目指すPBL型授業では、発表会でアドバイザーを招聘する計画である。 学内会議において農学部各学科における学外実習科目の受入先をリストアップし、実習受入の承諾を得た。３学科とも産学官の連携科目を設ける予定であり、この中には中国地方の国立大学との連携も含まれている。 海外大学の連携についても検討を進め、令和7年6月にはムハマディヤ大学ジョグジャカルタ校（インドネシア）へ訪問し、農学部施設の視察等を行った。令和8年1月には同大農学部教員が本学を訪問し、海外研修に関する協議を行った。本学農学部では、同大での実習を含んだ海外研修科目を開設する予定である。 【産学官協議会　参画企業・団体（順不同）】 広島県農林水産局、広島県立総合技術研究所 食品工業技術センター、公益財団法人広島市農林水産振興センター、公益財団法人広島市みどり生きもの協会、株式会社イズミ、オタフクホールディングス株式会社、堂本食品株式会社、株式会社マリモホールディングス、三島食品株式会社、株式会社三宅本店、ＪＡ広島果実連株式会社、株式会社村上農園、株式会社ルンビニ農園	

【Ｂ：多様な入学者の確保に向けた取組】

■ チェック　a.入学者選抜における科目の見直し
■ チェック　b.女子学生の確保（志願者数増）に向けた取組
■ チェック　c.地域の初等中等教育段階の学校との連携（出張授業の実施等）
□ チェック　d.社会人学生の受入れ強化に向けた取組（リカレント・リスキリングへの対応）
■ チェック　e.留学生の受入れ強化に向けた取組

申請時の計画	取組実績、進捗状況	課題（理由）とその対応
従来の高等学校説明会の実施や高校別・併願学部別等受験者分析に加え、フェーズ１期間において県内外の農業・環境関連科や理数系コースのある高校を対象とした個別訪問調査を実施し、進学ニーズ抽出や連携強化（出張講義や指定校入試等）の検討を行う。特に女子生徒に対し、SDGsを実践する新しい食や農、文理融合分野に目を向けてもらい、理系の進学先としての視野を広げる働きかけを強化する。また広島県で初めての私立大学農学部となるため、同分野を志望する普通科生徒が進学先として検討可能な受験科目かつアドミッションポリシーを満たす入学者選抜のあり方を検討していく。留学生については、海外大学と協議を行う中でプログラム参加を働きかけるとともに、奨学金等留学の際に必要な支援の検討を行う。社会人学生受入はフェーズ１におけるニーズ調査の結果をふまえ将来的に検討する予定であるが、現在進行中の本学全体の社会人学生受入施策の検討と併せて進めることを考えている。	令和7年度は、令和6年度より検討している学生募集地域等に基づき、高校への個別訪問を行った。 令和7年7月には農学部特設サイトを開設し、令和7年度末までのアクセス解析によると月平均のアクティブユーザー数が約1,700 人であった。農学部は、社会科学系の総合大学である本学にとって初の理系学部となるが、特設サイトのアクセス解析からも、一定の需要があることを確認している。 また、学内会議において、アドミッションポリシーを満たす入学者選抜のあり方を検討した。農学分野を志望する生徒が受験を検討できるよう、理系科目による一般選抜を新たに導入することを機関決定した。また、留学生・社会人学生を対象とした入試の実施等、その他の入学者選抜の内容も機関決定した。 留学生への支援については、既に本学独自で設けている外国人留学生のための奨学金等の利用を検討している。	

大学名	広島修道大学

１.本事業対象となる学部等の状況

<合計>

年度				R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
大区分	小区分	項目	単位																			
	事業計画に定める定員	入学定員	人	-	-	-	-	260														
		編入学定員	人	-	-	-	-	-														
学生の入学・在籍状況	春季入学	入学定員	人	-	-	-	-															
		入学者数	人	-	-	-	-															
		女子学生数	人	-	-	-	-															
		社会人学生数	人	-	-	-	-															
		留学生数	人	-	-	-	-															
	その他の学期	入学定員	人	-	-	-	-															
		入学者数	人	-	-	-	-															
		女子学生数	人	-	-	-	-															
		社会人学生数	人	-	-	-	-															
		留学生数	人	-	-	-	-															
	入学者合計	入学定員(A)	人	-	-	-	-															
		入学者数(B)	人	-	-	-	-															
		女子学生数	人	-	-	-	-															
		社会人学生数	人	-	-	-	-															
		留学生数	人	-	-	-	-															
		入学定員充足率（B/A）	倍	-	-	-	-															
	収容定員等	収容定員(C)	人	-	-	-	-															
		編入学定員	人	-	-	-	-															
		在籍者数(D)	人	-	-	-	-															
		編入学者数	人	-	-	-	-															
		収容定員充足率（D/C）	倍	-	-	-	-															
卒業後の状況	卒業者数	卒業者数	人	-	-	-	-															
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	-	-	-	-															
		授業科目の単位数	単位	-	-	-	-															

大学名	広島修道大学

本事業対象となる学部等の個数	3

１.本事業対象となる学部等の状況

<内訳>

(1)

改組内容	学部の新設
学部学科名	農学部食農科学科（農学関係）

		年度		R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
		改組状況		選定			認可	開設			完成年度											
大区分	小区分	項目	単位																			
	事業計画に定める定員	入学定員	人	-	-	-	-	80														
		編入学定員	人	-	-	-	-	-														
学生の入学・在籍状況	春季入学	入学定員	人	-	-	-	-															
		入学者数	人	-	-	-	-															
		女子学生数	人	-	-	-	-															
		社会人学生数	人	-	-	-	-															
		留学生数	人	-	-	-	-															
	その他の学期	入学定員	人	-	-	-	-															
		入学者数	人	-	-	-	-															
		女子学生数	人	-	-	-	-															
		社会人学生数	人	-	-	-	-															
		留学生数	人	-	-	-	-															
	入学者合計	入学定員(A)	人	-	-	-	-															
		入学者数(B)	人	-	-	-	-															
		女子学生数	人	-	-	-	-															
		社会人学生数	人	-	-	-	-															
		留学生数	人	-	-	-	-															
		入学定員充足率（B/A）	倍	-	-	-	-															
	収容定員等	収容定員(C)	人	-	-	-	-															
		編入学定員	人	-	-	-	-															
		在籍者数(D)	人	-	-	-	-															
		編入学者数	人	-	-	-	-															
		収容定員充足率（D/C）	倍	-	-	-	-															
卒業後の状況	卒業者数	卒業者数	人	-	-	-	-															
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	-	-	-	-															
		授業科目の単位数	単位	-	-	-	-															

１.本事業対象となる学部等の状況

<内訳>

大学名	広島修道大学

(2)

改組内容	学部の新設
学部学科名	農学部生物科学科（農学関係）

大区分	小区分	項目	単位	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
年度				R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
改組状況				選定			認可	開設			完成年度											
事業計画に定める定員		入学定員	人	-	-	-	-	80														
		編入学定員	人	-	-	-	-	-														
学生の入学・在籍状況	春季入学	入学定員	人	-	-	-	-															
		入学者数	人	-	-	-	-															
		女子学生数	人	-	-	-	-															
		社会人学生数	人	-	-	-	-															
		留学生数	人	-	-	-	-															
	その他の学期	入学定員	人	-	-	-	-															
		入学者数	人	-	-	-	-															
		女子学生数	人	-	-	-	-															
		社会人学生数	人	-	-	-	-															
		留学生数	人	-	-	-	-															
	入学者合計	入学定員(A)	人	-	-	-	-															
		入学者数(B)	人	-	-	-	-															
		女子学生数	人	-	-	-	-															
		社会人学生数	人	-	-	-	-															
		留学生数	人	-	-	-	-															
		入学定員充足率（B/A）	倍	-	-	-	-															
	収容定員等	収容定員(C)	人	-	-	-	-															
		編入学定員	人	-	-	-	-															
		在籍者数(D)	人	-	-	-	-															
		編入学者数	人	-	-	-	-															
		収容定員充足率（D/C）	倍	-	-	-	-															
卒業後の状況	卒業者数	卒業者数	人	-	-	-	-															
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	-	-	-	-															
		授業科目の単位数	単位	-	-	-	-															

１.本事業対象となる学部等の状況

<内訳>

大学名	広島修道大学

(3)

改組内容	学部の新設
学部学科名	農学部環境社会科学科（農学関係）

大区分	小区分	項目	単位	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
年度				R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
改組状況				選定			認可	開設			完成年度											
事業計画に定める定員		入学定員	人	-	-	-	-	100														
		編入学定員	人	-	-	-	-	-														
学生の入学・在籍状況	春季入学	入学定員	人	-	-	-	-															
		入学者数	人	-	-	-	-															
		女子学生数	人	-	-	-	-															
		社会人学生数	人	-	-	-	-															
		留学生数	人	-	-	-	-															
	その他の学期	入学定員	人	-	-	-	-															
		入学者数	人	-	-	-	-															
		女子学生数	人	-	-	-	-															
		社会人学生数	人	-	-	-	-															
		留学生数	人	-	-	-	-															
	入学者合計	入学定員(A)	人	-	-	-	-															
		入学者数(B)	人	-	-	-	-															
		女子学生数	人	-	-	-	-															
		社会人学生数	人	-	-	-	-															
		留学生数	人	-	-	-	-															
		入学定員充足率（B/A）	倍	-	-	-	-															
	収容定員等	収容定員(C)	人	-	-	-	-															
		編入学定員	人	-	-	-	-															
		在籍者数(D)	人	-	-	-	-															
		編入学者数	人	-	-	-	-															
		収容定員充足率（D/C）	倍	-	-	-	-															
卒業後の状況	卒業者数	卒業者数	人	-	-	-	-															
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	-	-	-	-															
		授業科目の単位数	単位	-	-	-	-															

大学名	広島修道大学

２.理･工･農学分野の学位を授与できる学部等（学士課程）の状況

年度				R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
大区分	小区分	項目	単位																			
学生の入学･在籍状況	春季入学	入学定員	人	-	-	-	-															
		入学者数	人	-	-	-	-															
		女子学生数	人	-	-	-	-															
		社会人学生数	人	-	-	-	-															
		留学生数	人	-	-	-	-															
	その他の学期	入学定員	人	-	-	-	-															
		入学者数	人	-	-	-	-															
		女子学生数	人	-	-	-	-															
		社会人学生数	人	-	-	-	-															
		留学生数	人	-	-	-	-															
	入学者合計	入学定員(A)	人	-	-	-	-															
		入学者数(B)	人	-	-	-	-															
		女子学生数	人	-	-	-	-															
		社会人学生数	人	-	-	-	-															
		留学生数	人	-	-	-	-															
		入学定員充足率（B/A）	倍	-	-	-	-															
	収容定員等	収容定員(C)	人	-	-	-	-															
		編入学定員	人	-	-	-	-															
		在籍者数(D)	人	-	-	-	-															
		編入学者数	人	-	-	-	-															
		収容定員充足率（D/C）	倍	-	-	-	-															
卒業後の状況	卒業者数	卒業者数	人	-	-	-	-															
教員の状況	実務経験のある教員の参画	教員数	人	-	-	-	-															
		授業科目の単位数	単位	-	-	-	-															

大学名	広島修道大学

３.大学（学士課程）の状況

大区分	小区分	項目	単位	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度	R19年度	R20年度	R21年度	R22年度	R23年度
学生の入学・在籍状況	春季入学	入学定員	人	1415	1440	1440	1440															
		入学者数	人	1522	1525	1760	1557															
	その他の学期	入学定員	人	-	-	-	-															
		入学者数	人	-	-	-	-															
	入学者合計	入学定員(A)	人	1,415	1,440	1,440	1,440															
		入学者数(B)	人	1,522	1,525	1,760	1,557															
		入学定員充足率（B/A）	倍	1.08	1.06	1.22	1.08															
	収容定員等	収容定員(C)	人	5660	5685	5710	5735															
		編入学定員	人	0	0	0	0															
		在籍者数(D)	人	6223	6233	6405	6440															
		編入学者数	人	3	2	2	2															
		収容定員充足率（D/C）	倍	1.10	1.10	1.12	1.12															

４.外部資金の状況（全学）

年度		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度	R13年度	R14年度	R15年度	R16年度	R17年度	R18年度
改組状況		申請−5年	申請−4年	申請−3年	申請−2年	申請−1年	選定				開設			完成年度						
項目	単位																			
外部資金獲得額	千円	43,202	16,416	70,879	64,263	77,241	56,150	70,330	217,643											

項目	単位	
申請時点の外部資金獲得額平均（過去5年間における各年度の外部資金獲得額のうち最大額及び最小額を除いた残り3年分の平均）(E)	千円	59,448
本事業による助成金の額(F)	千円	1,701,250
フェーズ３の助成期間終了時までに達成する額(E+F×2.5%)	千円	101,979

特記事項

編入学については、学生数に欠員のある場合に認めており、「３.大学（学士課程）の状況」の収容定員等の編入学定員0人とは、若干名を意味している。